【令和５年度以降入学者用】

（甲）

令和　　年　　月　　日

医学専攻長　殿

指導教授　　　　　　　　印

医学博士課程の優れた研究業績について

　下記学生は、山口大学大学院学則第22条の優れた研究業績に該当しますので、学位審査方よろしくお願いします。

記

令和　　年度入学　　　　　　　　　　　　　講座

　　　　　　　氏　　名

学位論文の関連論文の研究背景及び要旨

所属

氏名

〔題名〕

〇〇〇〇　←題名

（〇〇〇）←和訳

Journal of ○○○ Vol.10 No.1 P.123-145　　　　　　 　　（令和５年４月掲載）

〔研究背景〕

〔要旨〕

＊「学位論文の関連論文の研究背景及び要旨」は、大学院委員会と医学専攻会議で“優れた研究業績”として承認を得たのち、“学位論文の表紙”と“学位論文の関連論文”の間に添付し、学位論文として使用願います。

【参考】

“優れた研究業績”に関する本学規則の条文

○山口大学大学院学則

(課程修了の要件)

第22条　医学系研究科の博士課程(医学博士課程に限る。)及び共同獣医学研究科の博士課程の修了の要件は，大学院に4年以上在学し，所定の単位を修得し，かつ，必要な研究指導を受けた上，学位論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし，在学期間に関しては，当該研究科長が教授会の意見を聴いて，優れた研究業績を上げたと認めた場合は，3年以上在学すれば足りるものとする。

〇山口大学大学院医学系研究科医学博士課程の学位授与に関する細則

（優れた研究業績）

第７条 優れた研究業績は，山口大学大学院医学系研究科医学専攻会議大学院委員会（以下「大学院委員会」という。）の議を経て，医学専攻会議で認定するものとする。

〇山口大学大学院医学系研究科医学博士課程の学位授与に関する細則の申合せ

第４ 優れた研究業績について　　（細則第７条）

優れた研究業績の基準は，次の各号のいずれかに該当するものとする。

(1) 筆頭著者として，学位論文の関連論文を在学中に作成し，過去５年間のうちで，学位論文の関連論文１編が原則としてJCR（Journal Citation Reports）の「Rank by Journal Impact Factor」又は「Rank by Journal Citation Indicator」の分野別ランキング（以下「分野別ランキング」という。）の上位２５％以上（Ｑ１），もしくは，学位論文の関連論文を含む筆頭論文２編が分野別ランキングの上位５０％以上（Ｑ１又はＱ２）に位置する欧文雑誌に掲載又は掲載受理されていること。

(2) 高度学術医育成コースを履修する者が，学部学生期間中に筆頭者として学会発表（地方会を含む）を行い，かつ学部学生期間を含み大学院２年次修了までに学術論文発表（共著でも可）をした上で，学位論文の関連論文を作成すること。

第８　学位論文について　　（申合せ第２，第６）

２．優れた研究業績として申請する場合，学位論文の関連論文をもって学位論文に代えることができるが，この場合，「研究の背景」及び「要旨」を2,000～2,500字程度にまとめた「学位論文の関連論文の研究背景及び要旨」を添付しなければならない。

第13　優れた研究業績について　　（細則第７条）

(1) 優れた研究業績の認定は，大学院委員会の議を経て，医学専攻会議において，その第１次審査前に可否を決定するものとする。

(2) 優れた研究業績の認定のため，事前に医学専攻会議の全構成員（ただし，事務部長は除く。）に「学位論文の要旨」及び参考資料を配付するものとする。